

観光創造専攻

平成23年度  
前期

日本語論述

13:30～15:30

解答上の注意

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題紙を開いてはならない。
- 2 問題紙は、この紙を含めて2枚である。
- 3 解答用紙(25字×40行=1000字)は、2枚ある。
- 4 解答用紙は、2枚とも必ず提出すること。
- 5 受験番号は、すべての解答用紙の指定された個所に必ず記入すること。
- 6 選択した問題番号は、すべての解答用紙の指定された個所に必ず記入すること。
- 7 解答は、すべて解答用紙の指定された欄に記入すること。
- 8 下書き用紙は別途配布されるが、問題紙の余白を下書きに使用してもさしつかえない。
- 9 問題紙および下書き用紙は持ち帰ること。

以下の問題 1～2 のうちから 1 題を選択し、1,600～2,000 字の日本語（横書き）で解答しなさい。なお、適当な位置で改行して段落に分けること。また字数は改行による空白を含めて計算する。

**【問題 1】**

人が旅=tour（ツアー）をするには、(1)旅行者が訪れたいと考える魅力ある目的地があること、(2)その目的地に旅行者を移動させる環境が整っていること、そして、(3)属する社会に旅行者を送り出す環境が整っていること、この三つの条件が満たされていなければならない。外国人による訪日観光を想定し、現代社会におけるこれら条件の内容を具体的事例とともに説明し、外国人観光客誘致の課題について論じよ。

**【問題 2】**

「地域開発」とは、地域間や国家間の様々な格差の是正を目標として、自国政府や自治体あるいは他国政府からの技術的・経済的支援に基づき、低開発地域や低開発国において実施される開発行為のことを言う。この視点を踏まえた上で、観光開発を地域開発手法として用いる際に留意すべき点について自由に論じよ。